

プログラム 8月22日(土)

第1会場

9:00~9:25	開会挨拶・会長講演	
PL	新時代の皮膚科学 川村 龍吉(山梨大)	
9:30~11:30	シンポジウム1【アレルギー up date】	
		座長: 松江 弘之(千葉大) 三井 広(山梨大)
SY1-1	食物アレルギー up date 千貫 祐子(島根大)	
SY1-2	モデルマウスを用いたアトピー性皮膚炎の病態解明 出原 賢治(佐賀大分子生命科学講座分子医化学分野)	
SY1-3	アレルギーと概日時計 中尾 篤人(山梨大免疫学)	
SY1-4	アトピー性皮膚炎 椋島 健治(京都大)	
11:40~12:40	ランチョンセミナー1	
		座長: 朝比奈 昭彦(東京慈恵会医大)
LS1	Severe Skin Diseases : A Focus on Inflammation in Psoriasis and Hidradenitis Suppurativa Vincent Piguet (University of Toronto)	
		共催: アッヴィ合同会社
12:50~14:50	スポンサードシンポジウム【メラノーマの多角的治療戦略】	
		座長: 斎田 俊明(信州大名誉教授) 神人 正寿(和歌山県立医大)
SSY-1	メラノーマ治療における外科的治療 清原 祥夫(静岡県立静岡がんセンター)	
SSY-2	メラノーマに対する術後補助療法一歩いてきた道、歩いていく道一 山崎 直也(国立がん研究センター中央病院)	

SSY-3 進行期メラノーマにおける薬物療法—最新のエビデンスと当院の使用経験について—
宇原 久(札幌医大)

共催:小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

15:00~16:00 特別講演

座長:川村 龍吉(山梨大)

SL ウイルス感染症との戦い: HIV から新型コロナウイルスへ
満屋 裕明(国立国際医療研究センター研究所・難治性ウイルス感染症研究部/米国国立
癌研究所・NIH・レトロウイルス感染症部)

16:10~17:10 スイーツセミナー 1 【悪性黒色腫の薬物療法】

座長:安齋 眞一(日本医大武蔵小杉病院)

SS1-1 本邦における悪性黒色腫の発生状況と治療の変遷について
藤澤 康弘(筑波大)

SS1-2 メラノーマの日常診療におけるエビデンスの実装
並川 健二郎(国立がん研究センター中央病院)

共催:MSD 株式会社

第2会場

9:30~11:30 シンポジウム 2 【自己免疫疾患 up date】

座長:清島 真理子(岐阜大)
長谷川 稔(福井大)

SY2-1 血管炎
川上 民裕(東北医科薬科大)

SY2-2 全身性強皮症の病態解明と新規治療を目指した取り組み
茂木 精一郎(群馬大)

SY2-3 皮膚筋炎 Up date
沖山 奈緒子(筑波大)

SY2-4 類天疱瘡 update
氏家 英之(北海道大)

11:40~12:40	ランチョンセミナー 2【アレルギー関連（アトピー性皮膚炎、蕁麻疹）】	座長:秀 道広（広島大） 古江 増隆（九州大）
LS2-1	抗ヒスタミン薬抵抗性の慢性蕁麻疹の病態を考える 森田 栄伸(島根大)	
LS2-2	アトピー性皮膚炎の病態と治療—新規治療薬を含めて— 佐伯 秀久(日本医大)	
		共催:田辺三菱製薬株式会社
12:50~14:50	教育講演【皮膚疾患の分子病態と分子標的治療 up date】	座長:秋山 真志（名古屋大） 大山 学（杏林大）
EL-1	アトピー性皮膚炎の分子病態と分子標的治療 up date 佐伯 秀久(日本医大)	
EL-2	悪性黒色腫の分子病態と治療 update 竹之内 辰也(新潟県立がんセンター)	
EL-3	膠原病 浅野 善英(東京大)	
EL-4	皮膚感染 up to date 阿部 名美子(東京医大)	
16:10~17:10	スイーツセミナー 2 【アトピー性皮膚炎における痒みのメカニズムと外用療法の重要性】	座長:椋島 健治（京都大） 高橋 健造（琉球大）
SS2-1	アトピー性皮膚炎の痒み：病態と治療アップデート 室田 浩之(長崎大)	
SS2-2	発汗機能に着目した保湿剤のアトピー性皮膚炎治療への有用性 青山 裕美(川崎医大)	
		共催:マルホ株式会社
17:20~18:20	イブニングセミナー 1【皮膚バリアとアトピー性皮膚炎】	座長:天谷 雅行（慶應義塾大）
ES1-1	皮膚バリアについての素朴な疑問を考える 30分 山本 明美(旭川医大)	

ES1-2 アトピー性皮膚炎～いかに炎症を抑え、再発をふせぐか～
奥山 隆平(信州大)

共催:常盤薬品工業株式会社 ノブ事業部

第3会場

11:40~12:40 ランチョンセミナー 3【皮膚T細胞性リンパ腫の治療戦略】

座長:岩月 啓氏(岡山大名誉教授)
阿部 理一郎(新潟大)

LS3-1 皮膚リンパ腫における併用療法
菅谷 誠(国際医療福祉大)

LS3-2 菌状息肉症における光線療法のポジショニング
錦織 千佳子(神戸大)

共催:株式会社ミノファージェン製薬

16:10~17:10 スイーツセミナー 3【帯状疱疹後神経痛】

座長:松江 弘之(千葉大)

SS3-1 似ている様で異なる? HSV、VZV 感染症
渡辺 大輔(愛知医大)

SS3-2 病態に基づく帯状疱疹の予防戦略
浅田 秀夫(奈良県立医大)

共催:第一三共株式会社

17:20~18:20 イブニングセミナー 2【帯状疱疹診療の新時代に向けて】

座長:田中 勝(東京女子医大東医療センター)
清水 宏(北海道大)

ES2-1 変わりゆく帯状疱疹診療
山本 剛伸(川崎医大総合医療センター/川崎医大)

ES2-2 神経障害性疼痛アロディニア誘導のメカニズム
小泉 修一(山梨大薬理学)

共催:マルホ株式会社

第4会場

11:40~12:40

ランチョンセミナー4
【エビデンスから考えるアプレミラストのベネフィット】座長:河野 通浩(秋田大)
根本 治(医療法人社団廣仁会)LS4-1 ベーチェット病診療の最近の展開
中村 晃一郎(埼玉医大)LS4-2 変貌する乾癬内服療法
五十嵐 敦之(NTT 東日本関東病院)

共催:アムジエン株式会社

16:10~17:10

スイーツセミナー4【患者視点で考える乾癬 Biologics 治療】

座長:佐藤 伸一(東京大)
金蔵 拓郎(鹿児島大)SS4-1 患者さんと共に考える乾癬診療
山口 道也(山口大/山口大附属病院医療の質・安全管理部)SS4-2 IL-17に着目した乾癬バイオ導入時の留意点
安田 正人(群馬大)

共催:協和キリン株式会社

17:20~18:20

イブニングセミナー3【クリニックにおける外用療法のコツ】

座長:戸倉 新樹(浜松医大)
石川 治(石井病院)ES3-1 乾癬治療における病診連携とクリニックの役割
武岡 伸太郎(武岡皮膚科クリニック)ES3-2 クリニックにおける外用療法のコツ~患者主導の治療組み合わせ~
猿渡 浩(医療法人邦友会猿渡ひふ科クリニック)

共催:レオ ファーマ株式会社/協和キリン株式会社

第5会場

8月22日(土)
プログラム

11:40~12:55 ランチョンセミナー5 (ハンズオンセミナー)
【アトピー性皮膚炎患者の多元的重症度評価について~HOME コンセンサスを踏まえて~】

座長:大槻 マミ太郎 (自治医大)

LS5-1 アトピー性皮膚炎診療における客観的評価指標のスタンダード
井川 健(獨協医大)

LS5-2 アトピー性皮膚炎の EASI スコアリングの実際をハンズオン形式で学ぶ
川島 眞(医療法人社団ウェルエイジング、東京女子医大名誉教授)

共催:サノフィ株式会社 サノフィジェンザイム メディカル本部

16:10~17:10 スイーツセミナー5
【爪白癬治療を再考する~10年ぶりのガイドライン改訂を契機に~】

座長:山元 修 (鳥取大)
鈴木 民夫 (山形大)

SS5-1 日本皮膚科学会皮膚真菌症診療ガイドライン2019のポイント
佐藤 友隆(帝京大ちば総合医療センター)

SS5-2 完全治癒を目指した爪白癬治療—アドヒアランス向上のポイント—
原田 和俊(東京医大)

共催:佐藤製薬株式会社/エーザイ株式会社

17:20~18:20 イブニングセミナー4【アトピー性皮膚炎のこれからに迫る】

座長:門野 岳史 (聖マリアンナ医大)
井川 健 (獨協医大)

ES4-1 アトピー性皮膚炎分子標的治療を使いこなすために知っておくべき細胞・分子病態解説
山崎 研志(東北大)

ES4-2 アトピー性皮膚炎における外用療法を考える
天野 博雄(岩手医大)

共催:鳥居製薬株式会社